

○池田市・(公財)とよなか国際交流協会・(公財)箕面市国際交流協会・
(特活)北大阪ダイバーシティ・OFIX 共催「外国人のための1日相談会」

○堺市・羽衣国際大学・OFIX 共催 「外国人のための無料相談サービス」

◆立命館大学「Asia Week」にブース出展！

★ バナー広告主様 業務紹介 ★

●大阪国際総合法律事務所

●広瀬税務会計事務所

◇ 大阪府外国人情報コーナー

◇ バナー広告募集

◇ 賛助会員募集

◇ 2025 万博 大阪・関西へ

【01】事業報告

平成30年度は、「OFIX 中期経営計画」(平成30-34年度)の初年度であり、OFIX 理事長を筆頭に、目標達成に向けて、OFIX の持つノウハウ、ネットワークなどを活かし、積極的に事業を推進しています。

今号の特集では、「大阪府域の災害時における外国人支援の現状」として、6月に発生した大阪府北部の地震等災害時の外国人支援について、OFIX の対応・実績と、府内2団体の事例を紹介しています。

また7月下旬-10月上旬に実施した OFIX の各事業についても報告します。

★ 災害時外国人支援（防災・災害訓練）★

■平成30年度第2回大阪府災害時外国人支援ネットワーク会議

実施日：8月23日（木）

参加者：22名

災害発生時の在住外国人等への多言語支援を考える本会議の第2回目は、(公財)滋賀県国際協会(SIA)主任書記 會田 真由美氏を講師にお招きし、「言葉がわからない 体験ゲーム - 何が起こった? - (震災編)」と題したワークショップを行いました。

国際教育のための開発教材*であるこの体験ゲームは、国外から転居してきたばかりの主人公が地震に遭遇するという設定で、理解できない言語での放送や、読めない文字の掲示など、言葉の障壁のある環境下で、自然災害に見舞われる不安感などを模擬体験しました。

災害時に外国人の方々が情報過疎にならないために、日頃から取り組めることは何かを改めて考えるきっかけとなりました。

*SIA が国際教育研究会”Glocal net Shiga”や外国人住民と共に開発

★ 平成30年度 やさしい日本語研修 ★

実施日：9月6日(木)、9月14日(金)

参加者：72名(延べ)

今年度から OFIX では、外国人の方への情報伝達手段の一つとして有効な「やさしい日本語」について取り組んでいます。

全2回の研修の1回目として、災害発生後72時間以内の情報を扱う「カテゴリー1」の「やさしい日本語」研修では、京都工芸繊維大学 教授 水野 義道氏を講師にお招きし、2回目の日頃の生活情報を伝える「カテゴリー2」の研修では、弘前大学 教授 佐藤 和之氏に講師をお願いしました。いずれの研修も、基礎知識やルール等を講義や演習を通して学びました。

常に情報を伝えるための媒体と手段を念頭におきながら、本当に伝えたい内容を選択し、誰にとってもわかりやすい短文に書き換えるなど、多くの気づきがありました。

◎ ソーシャルメディア (SNS) 勉強会

実施日：8月24日(金) 9月7日(金)

参加者：18名

本勉強会は、OFIX 職員向けに実施したもので、講師には、タカラベルモント(株)の広報室兼コンプライアンス室の柁井氏をお迎えしました。

代表的な SNS の特徴(長所、短所)の紹介にはじまり、特に OFIX で積極的に運営しているフェイスブック(FB)の活用や効果測定(投稿のリーチ数やシェア数など)について重点を置いてお話ししていただきました。また、SNS 運営上の注意として、実際にタカラベルモント社で実施している運用方法や運営上の注意事項を紹介していただきました。

この勉強会を通じて、職員の SNS への知識と意識を高め、今後、より一層 OFIX FB の充実に努め、OFIX HP との連動による OFIX の PR 強化を図っていきます。

【02】災害発生時における外国人支援の現状

◆平成30年6月の大阪府北部の地震と「平成30年7月豪雨」時における「大阪府災害時多言語支援センター」の対応と実績
(公財)大阪府国際交流財団

OFIX と大阪府は、大規模災害時に円滑な多言語支援を行うため、平成27年に「大阪府災害時多言語支援センターの設置・運営に関する協定書」を締結しました。

この協定に基づき、6月18日大阪府北部の地震発生後、同日9時50分に本センターを開設し、主に以下の業務を行いました。また引き続き、「平成30年7月豪雨」にも同様の対応を行い、7月9日にセンターを閉鎖しました。本センターの活動実績は以下の通りです。

【大阪府北部の地震】

〈多言語による電話相談〉

常設の固定相談電話に加え、専用の携帯電話で相談対応

・固定電話⇒9時-17時30分 9言語 *1 ・携帯電話⇒24時間 英語/日本語
相談件数 12件（うち電話7件、メール5件）

〈OFIX フェイスブックでの多言語による関連情報の提供〉*2
25本（13内容）

〈他団体への多言語支援〉

- ・大阪府内市町村・府北部の国際交流協会に多言語支援ニーズの確認
- ・災害情報の翻訳支援（ポルトガル語/ベトナム語）
⇒とよなか国際交流協会
- ・職員派遣（日英の通訳・翻訳）⇒茨木市

【「平成30年7月豪雨」】

〈多言語による電話相談〉

常設の固定相談電話に加え、専用の携帯電話で相談対応

・固定電話⇒9時-17時30分 9言語 *1 ・携帯電話⇒24時間 英語/日本語
相談件数 2件（電話）

〈OFIX フェイスブックでの多言語による関連情報の提供〉*2
8本（2内容）

〈他団体への多言語支援〉

大阪府内市町村・府北部の国際交流協会に多言語支援ニーズの確認
（支援要請なし）

- *1 日本語/英語/中国語/韓国・朝鮮語/ポルトガル語/スペイン語/
ベトナム語/フィリピン語/タイ語
- *2 内容によって、対応言語数が異なる

＝「大阪府災害時多言語支援センター」職員研修＝

実施日：7月5日(木)・19日(木)

参加者：20名

上記の「大阪府災害時多言語支援センター」をより円滑に運営するために、OFIX、大阪府の職員を対象とした研修を行いました。

センターの役割は、「情報班」「多言語支援班」「相談班」「調整班」の4班で構成されますが、今回の研修は、参加者各々が、すべての班の役割を体験し、センター全体の課題の洗い出しなどを行いました。

言葉の壁のある外国人の方に少しでも安心していただけるよう、今後も、OFIXと大阪府は研修、訓練を重ねていきます。

事例：大阪府域の大災害時における外国人支援の現状

◆留学生に対する大阪北部地震発生時の対応について
追手門学院大学国際交流教育センター

本学は、6月18日午前7時58分に発生した大阪北部地震の震源地に近い茨木市に位置し、震度6弱の震災に見舞われた。学長をはじめ、出勤していた教職員を中心に、災害対策本部を9時50分に立ち上げ、全学生及び教職員の安否確認とキャンパス内の安全点検に着手した。安全確保と復旧作業を最優先させ、

1 週間の休講措置を決定し、インターネット上で情報発信を行った。

地震当日に、本学のポータルサイトで、外国人留学生 152 名を含む 7,056 名全学生の安否確認をし、返信がない学生には、教職員が電話による確認を行った。特に、外国人留学生には、電話と並行し、SNS による安否確認を行った。SNS では、地震当日に 9 割近くの留学生と連絡が取れ、地震発生後 3 日以内には全員の安否を確認することができ、25 日から授業を再開した。

また、地震発生当日、33 名の短期留学生を茨木市の安威キャンパスで受け入れる予定であったが、急遽、受入場所を大阪市内の本学併設校の追手門学院大手前中・高等学校に変更し、プログラムを実施した。

このように、今回の被災に際しては、学院が一丸となって迅速かつ適切な危機対応に当たったことが、功を奏したと言える。

今後数十年内に発生すると予想されている南海トラフ巨大地震や他の災害に備え、留学生を対象とした危機対応マニュアルの整備や、安否確認方法の確立と周知や、危機対応に関する学修機会の提供等について現在取組中である。

●災害時に見えてくるもの - 外国人当事者の目線を大切に -
(公財) 箕面市国際交流協会

大阪北部地震では、箕面市東部でも震度 6 弱を観測。当協会は、(1)多言語情報の発信、(2)避難所巡回、(3)事務所の復旧作業の 3 チームに分かれて対応しました。なかでも多言語対応については外国語に堪能な職員(9 言語 12 名)がフルに活躍し、避難所やつながりのある外国人コミュニティからニーズを把握しつつ、必要な災害関連情報を次々と、当協会の多言語フェイスブックページ「Minoh Multilingual」や HP にアップしました。

協会の最寄りの避難所には、100 名を超える留学生や外国人研究者とその家族が殺到していました。日本語が堪能な留学生も大勢いましたが、母国語で情報が得られたにも関わらず、例えば「安全を確保してください」という指示に、「具体的にどう行動したら良いかわからず避難所へ来た」という声も多く聞かれました。

多言語情報の提供だけでは限界がある中、外国人と、地震や地域(日本)のことをよく知っている人とが、一緒に支援をおこなうことが必要です。無意識のうちにマジョリティ側に偏った支援にならないよう、大変な時こそ外国人ならではの視点を大切にしたい。

普段から、各外国人コミュニティのキーパーソンとの関係構築や、在住外国人コミュニティの形成支援に取り組むことが肝要です。

【03】事業報告

★ 留学生等のための総合防災訓練 ★

実施日：7 月 14 日(土)
参加者：29 名

本訓練は、留学生を対象に、地震発生時の対応について学び、地震等を

体験するもので、平成 24 年度より毎年実施しています。

オリオン寮では、「地震発生時の行動と普段の備えについて」の DVD 視聴と講義、ワークショップを行い、訓練後半には「大阪市立阿倍野防災センター」で、震度 7 の地震体験や、消火器による初期消火の方法などについて学びました。

今回の訓練は、6 月に発生した大阪府北部の地震を経験した直後だったこともあり、参加者のより真剣な取り組み姿勢が印象的でした。地震や災害に対する防災意識の高まりを実感した防災訓練となりました。

★ 留学生支援 in オリオン寮(大阪府堺留学生会館) ★

実施日：9 月 29 日（土）
参加者：26 名

寮生同士が親睦を深めることを目的に、チューターが企画した“流しそうめん&たこ焼きパーティー”を開催しました。

あいにくの雨のため、集会室内での流しそうめんとなりましたが、ほとんどの寮生が初めて体験する流しそうめんに大いに盛りあがりました。また自分で焼いたたこ焼きの想像以上の熱さに四苦八苦しながらも満足げに味わっていました。

入寮したばかりの寮生も初めは緊張していましたが、最後にはすっかり打ち解け、楽しいひと時を過ごしたようです。

★ 高等教育機関留学生担当者防災ワークショップ* ★

実施日：10 月 5 日（金）
参加者：20 名

「熊本地震における留学生避難所運営」についての講演では、熊本大学大学院先導機構 HIGO プログラム特任助教 ハリ プラサデウ デブコタ氏を講師としてお招きし、熊本地震の経験から、外国人避難所での「やさしい日本語」の使用や、留学生の防災意識の向上の重要性等についてお話いただきました。

講演後は、「災害時の留学生支援に関する現状の取り組みと課題」についてのワークショップを行いました。参加校の多くは、災害時の留学生の安否確認に LINE や We Chat などの SNS を使っていますが、新たに安否確認システムの導入も検討中など、今後の課題についても活発な意見交換がなされました。本ワークショップが、各校の今後の留学生支援に活かされれば幸いです。

* 共催:大阪府、追手門学院大学、(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会(協賛)

◎ 「めっちゃ LOVE OSAKA プロジェクト」

3D トリックアート&オブジェ トークセッション

実施日：8 月 26 日（日）
場所：関西国際空港（KIX）第 1 ターミナル 2F

（公社）日本青年会議所近畿地区大阪ブロック協議会（JCI）が、在阪、来阪外国人等を対象に KIX に「3D トリックアート&オブジェ」*を設置し、その完成披露セレモニーのトークセッションに、OFIX 国際交流員が登壇しました。

“外国人から見た大阪の魅力と課題”というテーマで、OFIX 国際交流員は、出身国オーストラリア・メルボルンと大阪の共通点を語るなど、他の登壇者と大阪の魅力について意見交換し、会場はなごやかな雰囲気の中、イベントは終了しました。

*JCI が、来阪者に大阪のことをもっと好きになっていただくために企画した「めっちゃ LOVE OSAKA プロジェクト」の一環イベントとして期間限定で設置

【04】

★ お知らせ ★

●外国人のための一日相談会

《OFIX 共催事業》※相談無料、秘密厳守

- ◆池田市・(公財)とよなか国際交流協会・(公財)箕面市国際交流協会・(特活)北大阪ダイバーシティ・OFIX 共催「外国人のための1日相談会」

日時：11月13日(火) 13時30分-16時30分

場所：池田市立中央公民館

内容：法律、在留資格、教育、国民健康保険、生活一般

(英語、ベトナム語、インドネシア語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語)

- ◆堺市・羽衣国際大学・OFIX 共催 「外国人のための無料相談サービス」

日時：11月22日(木) 13時30分-17時30分

場所：羽衣国際大学 学生会館カフェテリア

内容：法律、在留資格、労働、社会保険、年金、生活一般

(英語、ベトナム語、中国語、スペイン語、ポルトガル語)

●立命館大学「Asia Week」にブース出展！

OFIX では、立命館大学 大阪いばらきキャンパスで開催される“立命館でアジアとつながる国際交流フェスタ”「Asia Week」に、「地域との絆づくり サポートする・サポートを知る」というテーマでブース出展します。OFIX の紹介をはじめ、留学生と来場者を対象に、「出前外国人相談コーナー」も開設。

日時：10月21日(日) 10時-16時

場所：立命館大学 大阪いばらきキャンパス (OIC)

フューチャープラザ 1F イベントホール

URL：<http://www.ritsumeit.ac.jp/file.jsp?id=392390>

★ バナー広告主様 業務紹介 ★

【大阪国際総合法律事務所】

法的問題に対応するための幅広いサービス

当事務所の取扱業務は非常に多岐にわたっております。企業法務・知的財産・

倒産関連・家事事件等を含み、国の内外を問いません。
ご依頼は、日本企業、外国企業に限らず、個人からも多数いただいております。

ご相談等は、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。
TEL: 06 - 6446 - 1123
E-mail: lawoffices@yamaintl.gr.jp URL: <http://www.yamaintl.gr.jp>

【広瀬税務会計事務所】

日本でビジネスや投資をしたい外国人の方に対して、税務アドバイスや申告業務を行っています。また外国人は日本で税金を払い過ぎている場合が多いので、払い戻しのお手伝いもしています。例えば、租税条約を適用すれば免税にできるのに手続きしていない方や、日本人と結婚した方などは遡って税金が戻ってきます。

お問合せ 06-6942-3360 (英語、韓国語、タガログ語に対応)
ホームページ <http://h2tax.sakura.ne.jp>
フェイスブック <https://www.facebook.com/HiroseCPTA.JPWisdomConsultancy/>

=====

【大阪府外国人情報コーナー】(OFIX 内)

外国人のための無料相談窓口です。
(在留資格、労働、医療、福祉、生活などの相談)

相談時間 9時-17時30分(月-金 ※祝日除く)
休憩(12時15分-13時)
専用電話 06-6941-2297
相談言語 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語
スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語
E-mail jouhou-c@ofix.or.jp ※日本語、英語のみ

=====

≫≫ OFIX ホームページ バナー広告募集中!(税別)
日本語ページ 1枠1か月 10,000円
<http://www.ofix.or.jp/banner.html>
英語ページ 1枠1か月 5,000円
<http://www.ofix.or.jp/english/banner.html>

≫≫ OFIX の賛助会員になりませんか?
法人 1 □ 年額 50,000円 個人 1 □ 年額 3,000円
⇒ <http://www.ofix.or.jp/ofix/support/index.html>

≫≫ ご寄附のお願い
⇒ <http://www.ofix.or.jp/ofix/donation.html>

≫≫ 2025 万博 大阪・関西へ

=====

大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を
紹介するメルマガジンです！

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

★その他の募集・お知らせ★

※国際理解学習の授業(小中高)に OFIX 外国人サポーターを派遣します

⇒ <http://www.ofix.or.jp/training/education/index.html>

※OFIX ボランティアの登録制度のご紹介

⇒ <http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/system.html>

=====

≫≫ OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら

⇒ E-mail info@ofix.or.jp

≫≫ 配信中止、配信先変更はこちら

⇒ http://www.ofix.or.jp/info/mail/register_j.html

≫≫ 「OFIX ニュース」印刷版はこちら ※写真入り

⇒ http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/pdf/mail_japanese_no88.pdf

≫≫ バックナンバーはこちら

⇒ <http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/index.html>

≫≫ OFIX フェイスブックはこちら

⇒ <https://www.facebook.com/osakafoundation>

=====

次回 OFIX ニュース(第 89 号)は、平成 31 年 1 月 15 日発行(予定)です

=====

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

発行：(公財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-5 マイド-ムおおさか 5 階

TEL 06(6966)2400 FAX 06(6966)2401

<http://www.ofix.or.jp/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆